

2014年3月26日

「つながる気持ちが、世界を変える」

地球温暖化防止の環境キャンペーン

「EARTH HOUR」への参画について

株式会社 近鉄ホテルシステムズ
シェラトン都ホテル大阪

シェラトン都ホテル大阪(所在地:大阪市天王寺区上本町 総支配人:米田 昭正)では、世界自然保護基金(WWF)が運営する、3月最終土曜日に1時間電気を消す地球温暖化防止を目指す全世界共通の環境キャンペーン「Earth Hour」(アースアワー)に参画し、ご来館のお客様とホテルに働くスタッフが思いをひとつにして、地球環境に配慮した時間を過ごします。

- 【イベント名】 地球温暖化防止の環境キャンペーン「EARTH HOUR」(アースアワー)
- 【開催日】 2014年3月29日(土)
- 【開催時間】 20:30~21:30(1時間)
- 【イベント内容】 ホテル外壁ロゴマークの消灯
1・2階ロビー照明の減灯とキャンドル演出



《「EARTH HOUR」について》

世界自然保護基金(WWF)が運営する気候変動に対する国際的なイニシアチブで、3月の最終土曜日に1時間電気を使わない環境イベント。目的は、地球温暖化に立ち向かう意思を表明すること、そのために具体的なアクションを取ることにある。2007年にオーストラリアのシドニーで始まり、220万の世帯と企業が賛同、1時間にわたって電気を消した。一年後にはそのメッセージは35カ国に広がり、『アースアワー(Earth Hour)』は、世界各地の人々が参加する巨大なムーブメントになる。

『アースアワー』は、それぞれの地域の午後8時30分からの1時間で、まず、日付変更線のすぐ西側に位置する南太平洋諸国で始まり、順次、地球上を西へとめぐり、地球を一周します。また、その参加の意思表示として行なわれる消灯アクションは、世界各地の町や著名なモニュメントでも実施され、2013年も150カ国以上、7500を超える都市や町が参加。

パルテノン神殿(ギリシャ)、エッフェル塔(フランス)、クレムリン(ロシア)、エンパイア・ステート・ビルディング(アメリカ)など、世界のランドマークが消灯しました。